

令和 7 年北秋田市議会 3 月定例会 行政報告

北秋田市議会 3 月定例会が開催されるにあたり、11 月 27 日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

<総務課関係>

職員採用試験（後期）については、12 月 5 日まで募集を行い、同月 21 日に試験を実施しました。同月 27 日付けで大学卒程度一般行政 2 人、保育士 1 人、看護師 1 人、社会人経験者一般行政 4 人の合格者を告示しました。

職員採用試験（追加募集）について、1 月 24 日に告示し、2 月 22 日に試験を実施します。

<総合政策課関係>

12 月 11 日から 30 日まで、市民 1,000 人を対象に令和 6 年度北秋田市民意識調査を実施しました。現在アンケートの集計及び分析を行っており、3 月に市ホームページで結果を公表する予定です。

1 月 10 日、令和 6 年度北秋田市行政評価委員会の評価結果報告を行いました。評価結果について市ホームページで公表するほか、庁内での周知を図り、今後の事業に反映させてまいります。

1 月 21 日、大館能代空港利用促進に対するこれまでの取組の成果が認められ、国土交通省から大館能代空港 3 便化について、令和 11 年 3 月 24 日までの継続が発表されました。大館能代空港の利用者数は令和 6 年 4 月から 11 月末時点で 142,210 人となっており、前年同期と比較して 17,224 人の増加となっております。同じく大館能代空港運賃助成の個人利用は 6,836 件、34,180 千円の実績となっており、前年同期と比較して件数で 872 件増加、助成額で 4,360 千円増加しております。引き続き、大館能代空港 3 便化継続のため利用促進を図ってまいります。

<内陸線再生支援室関係>

11 月 29 日、秋田内陸線の持続的運行に関する国からの新たな支援を受けるため、本市、仙北市、秋田県及び秋田内陸縦貫鉄道株式会社が、鉄道事業再構築実施計画の認定について国に共同申請

しました。

12月4日、次年度の内陸線田んぼアートのデザインを募集し、応募があった89作品の中から3会場の田んぼアートのデザインを選定しました。

田んぼアートのお米については、田植えに参加した清鷹小学校の児童らが12月5日にお米の試食会を行ったほか、1月24日には、沿線の中学3年生に対し合格祈願米贈呈式を行いました。

12月14日から1月19日まで、株式会社秋田酒類卸と県内9社の蔵元の協力により「秋田の酒蔵列車」を9回運行しました。プレミアムなきき酒列車として各回満員で運行され、沿線の冬景色とともに秋田の地酒の魅力を堪能する企画列車となりました。

1月25日、「秋田内陸線社長と行く冬の里山さんぽ」として、社長とともに森吉山の樹氷の魅力を楽しむイベントが実施されました。

同日、JR東日本臨時列車「ストーブ藤里・北秋号」の特別連動企画となる「秋田内陸線阿仁とマタギに触れる旅」として、車内で現役のマタギから体験談や熊の生態について学ぶことのできるイベントが行われました。

1月26日、比立内がっこステーションにおいて、「秋田内陸線 駅ナカレストラン 旅する秋田 発酵体験」と題し、イタリアンシェフを講師に迎え、秋田の発酵食品や地元の食材を活用したスペシャルランチの料理教室が行われました。

秋田内陸線SNSフォトコンテストについては、内陸線沿線の観光スポットや四季折々の写真など、12月末までに611作品の応募がありました。優秀な作品については、阿仁合駅舎に展示するほか、今後のPR活動等に活用してまいります。

昨年7月に発生した大雨土砂災害に係る秋田内陸線の復旧工事については、1月末をもって全ての箇所の復旧が完了しました。

財 務 部

<財政課関係>

令和6年11月1日から令和6年12月31日までの工事等発注状況（500万円以上）は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表			
※500万円以上（消費税含む）		令和6年11月1日～令和6年12月31日	
工事名又は業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
法定外道路補修工事（日景渕地内）	R 6 . 11 . 1	7,210	(有)千葉建設

工事等発注一覧表			
※500 万円以上（消費税含む）		令和 6 年 11 月 1 日～令和 6 年 12 月 31 日	
工事名又は業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
財務部 1 件		7,210	
鷹巣斎場火葬等業務委託（令和 7 年度～令和 9 年度）	R 6 . 12 . 26	18,700	東北ビル管財(株)北秋田営業所
市民生活部 1 件		18,700	
薬師山スキー場ナイター照明設備更新工事	R 6 . 11 . 1	8,144	(有)ナリタ電気
道の駅たかのす物件調査委託	R 6 . 11 . 1	10,340	東邦技術(株) 秋北営業所
壁面式バスケット装置（折畳式）	R 6 . 12 . 26	9,559	(有)工藤スポーツ
観光文化スポーツ部 3 件		28,043	
河川浚渫工事（準用河川 小摩当川）	R 6 . 11 . 1	6,435	(有)千葉建設
災害復旧事業設計業務委託（1 級市道 荒瀬川線）	R 6 . 11 . 5	7,920	日本工営(株)北東北事務所
道路災害復旧工事（その他市道 小阿仁線）	R 6 . 11 . 15	6,127	(有)宗和
河川浚渫工事（準用河川 大清水川）	R 6 . 11 . 15	5,720	(有)中嶋施設工業
河川浚渫工事（準用河川 曲川）	R 6 . 11 . 15	6,072	(有)合川水道施設工業所
河川災害復旧工事（準用河川 摩当沢川）	R 6 . 11 . 15	12,331	(有)宗和
北部 1 号幹線整備工事（鷹巣処理区その 1）	R 6 . 11 . 28	88,550	(有)丸栄建設
ます設置工事（鷹巣処理区その 8）	R 6 . 11 . 28	6,292	(有)中嶋施設工業
局所がけ崩れ応急対策工事（阿仁水無地区）	R 6 . 11 . 29	16,995	秋田土建(株)

工事等発注一覧表 ※500 万円以上（消費税含む） 令和 6 年 11 月 1 日～令和 6 年 12 月 31 日			
工事名又は業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
積算資料作成業務委託（新屋布橋、糠沢橋）	R 6 . 12 . 4	5, 324	（一財）秋田県建設・工業技術センター
河川災害復旧工事（普通河川 十二ノ沢川 左岸）	R 6 . 12 . 26	37, 070	（株）上杉組
河川災害復旧工事（普通河川 十二ノ沢川 左岸）	R 6 . 12 . 26	12, 265	古河林業緑化（株）
道路災害復旧工事（その他市道 根田沢線）	R 6 . 12 . 26	8, 360	（有）宗和
道路災害復旧工事（その他市道 小阿仁線）	R 6 . 12 . 26	5, 223	（有）合川水道施設工業所
建設部 14 件		224, 684	
米内沢小体育館照明 L E D 改修工事	R 6 . 11 . 15	6, 050	（有）安藤電機
森吉中体育館照明 L E D 改修工事	R 6 . 11 . 15	9, 064	（有）安藤電機
教育委員会 2 件		15, 114	
合計 21 件		293, 751	

<税務課関係>

12 月 11 日、15 日及び 20 日、現年度課税分の徴収強化及び滞納額の縮減を図るため、日中や平日に納税相談に来ることができない方々に対し、夜間及び休日納税相談窓口を開催しました。

市民生活部

<生活環境課関係>

12 月 10 日から 1 月 3 日まで、年末年始における犯罪及び各種事故を防ぐ運動を実施しました。運動期間中の 12 月 12 日には、市民ふれあいプラザにおいて、北秋田警察署、防犯協会、防犯指導

隊等の防犯関係団体と、北秋田地区交通安全協会、交通指導隊、交通安全母の会等の交通安全関係団体による特別警戒出動式及び年末の交通安全運動出動式が開催され、防犯意識と交通事故防止の高揚を図るとともに、車両パレードによる市民への呼びかけを行いました。

12月17日、安全三法に基づく立入検査を市内4店舗において実施しました。家庭用品、電気用品及び消費生活用製品における検査対象品の全てにおいて、適正な表示のもと販売されていることを確認しました。

1月11日、上小阿仁村生涯学習センターにおいて、北秋田地区防犯指導隊連合会及び交通指導隊連合会による安全祈願式及び査閲式が開催されました。安全祈願式では、令和7年中の安全で事故のない活動を祈願し、査閲式では服装及び規律の確認が行われました。

1月20日、市民ふれあいプラザにおいて、北秋田地区交通安全協会の主催による交通安全祈願祭が開催され、安全運転管理者協会、事業主交通安全推進協会、北秋田警察署、交通指導隊連合会、交通安全母の会、老人クラブ等の関係団体による交通事故の撲滅と、安全意識の高揚を祈願しました。

1月31日、令和6年度第1回北秋田市空家等対策協議会を開催し、4件を特定空家等として認定しました。対象家屋の所有者等に対する適切な指導を図り、速やかな改善を求めてまいります。

<市民課関係>

12月末現在の住民登録者数は27,834人（うち外国人209人）で、その内訳は、男13,141人（同34人）、女14,693人（同175人）、世帯数は13,381世帯（うち外国人を含む世帯197世帯）となっております。前年同期に比べ、住民登録者数が702人の減少、世帯数が100世帯の減少となっております。

マイナンバーカードについては、12月末現在の市民の保有枚数が23,462枚で、保有枚数の人口に占める割合は82.2%となっております。

国民健康保険については、12月末現在の被保険者数は5,449人、加入世帯数は4,004世帯で、前年同期に比べ、被保険者数が327人の減少、加入世帯数が180世帯の減少となっております。

後期高齢者医療については、12月末現在の被保険者数は7,686人で、前年同期に比べ、75人の増加となっております。

健康福祉部

<福祉課関係>

住民税非課税世帯に対して一世帯当たり3万円、児童一人当たり2万円、当該世帯がひとり親世帯の場合は2万円を加算し給付する「物価高騰対策給付金」及び一世帯当たり6千円を給付する

「灯油購入費助成金」の給付手続を開始しました。1月6日現在、4,901世帯に支給のお知らせ及び確認書を送付し、2月5日に初回の支給を行います。

<こども課関係>

令和7年度の保育所等の入所申込状況については、1月末日現在で450人（公立保育所53人、私立保育所229人、認定こども園168人）となっております。

市民から寄せられた学生服や学用品を必要とする方へ譲渡する「学生服等のリユース無料譲渡会」については、合川庁舎において1月18日から開催し、初日の土曜日は約80人の方にご利用いただきました。なお、譲渡会は3月31日まで平日のみ開催しております。

<高齢福祉課関係>

福祉の雪事業については、12月末現在の登録世帯数は686世帯となっており、12月の利用は333世帯、延べ2,810件で昨年度より52世帯、1,483件多くなっております。

介護保険については、12月末現在の要支援・要介護認定者数が2,688人（前年同期比43人減）で、このうちサービス受給者は2,231人（前年同期比139人減）、認定に対する受給率は83.0%（前年同期比3.8%減）となっております。

<医療健康課関係>

成人保健事業については、市民の健康づくりの一環として、1月14日、「すこやか健康講座」を開催しました。秋田大学大学院整形外科科学講座助教の木村竜太氏が、「自分の足で歩き続けるため、今できること」と題し、フレイル予防について実技を交えながら講演を行い、市民120人が参加しました。また、健康に関心を持つことを目的として、市内小学5年生を対象に健康標語を募集し、162作品の応募がありました。このうち30作品を「令和7年度版健康ガイド」に掲載し、健康増進について啓発することとしております。

心の健康づくり事業については、11月29日の「心の健康づくり講演会」に60人、12月5日の「若者の生きる支援講演会」に28人が参加しました。高齢者の閉じこもり予防として保健師が75歳以上の方のお宅を訪問する「ホッとあい訪問」については、11月から5自治会235人を対象に実施しております。

地域食生活改善相談事業については、食生活改善推進員の協力のもと、11月からフレイル予防教室と合わせ10会場において実施しております。

予防接種事業については、12月末現在のインフルエンザ予防接種の接種者数は、高齢者が6,265人、子どもと妊婦が延べ1,738人で昨年度より減少しております。新型コロナウイルス予防接種は1,291人、高齢者の肺炎球菌予防接種は131人、带状疱疹予防接種は延べ205人となっております。

母子保健事業については、1月末現在、乳幼児育成指導「スキップクラブ」に延べ61人が参加しております。

子育て支援事業については、子育て世代包括支援センターココロンにおいて「おいDAY」を開催し、延べ361人が参加しました。計測や遊びを通して子どもの発育を確認するとともに子育て中の保護者の交流の場となっております。助産師が相談対応を行う「あのね、助産師さん」については、延べ7人に対し来所や電話での相談に応じております。

北秋田市民病院における新規分娩取扱が終了したことに伴う支援事業については、妊産婦や家族が安心して出産を迎えられるよう、「妊産婦通院サポート」、「妊産婦あんしんタクシー」、「マタニティ119」、「よりそい妊婦訪問」、「プレママ・パパ相談室」の5事業からなる「きたあきた出産まるっと応援事業」を1月から開始しております。

産 業 部

<農林課関係>

令和7年産米の生産の目安については、12月5日に秋田県の目安が419,000トン、面積換算値で72,617ヘクタールと決定されたことを受け、12月20日、北秋田市農業再生協議会臨時総会を開催し、本市における生産の目安を対前年比362トン増加の16,254トン、面積換算値では72ヘクタール増加の3,021ヘクタールと決定しました。内訳はJAが16,213トン、その他集荷者は41トンであり、方針作成者であるJA等から各生産者へ目安が配分されております。

林業専用道開設事業については、繰越事業である田子ヶ沢線の延長1,154メートル、熊沢口線の延長370メートル、長坂線の延長960メートルまで工事が完了しております。

森林経営管理事業については、第6期地区として阿仁幸屋地区等の意向調査の実施と、第5期として七日市、栄及び阿仁地区の集積計画作成業務を実施し、経営管理権取得に向けた業務を推進しております。なお、第1期から第4期までの対象地区の経営管理権を取得した箇所については、事業体への再委託業務を募集するとともに、申込みがない箇所については、市において森林経営管理を行ってまいります。

<産業政策課関係>

12月3日、秋田杉桶樽の伝統工芸士である佐藤秋男氏の作品「日本酒&ワインクーラー」が第26回日本伝統工芸士会作品展において経済産業省中部経済産業局長賞を受賞したことから、佐藤氏による表敬訪問が行われました。

12月8日から2月2日まで、米代児童公園をメイン会場に「第17回北秋田きらきらフェスティバル」が開催され、中心市街地の賑わいの創出が図られました。

12月13日、市内において市内誘致企業懇談会を開催しました。16社27人が参加し、外国人材の活用手法の講演や意見交換などで交流を深めました。

12月28日、市民ふれあいプラザにおいて、「就職・移住フェア&交流会」を開催しました。就職・移住フェアには、移住希望者や就職希望者ら6人が参加し、出展企業との面談やハローワーク職員への職業相談が行われました。なお、移住者交流会には11人が参加し、地域おこし協力隊の活動紹介が行われるとともに、移住者と移住希望者との交流が図られました。

1月28日、大阪府において「秋田県・県内市町村と関西企業との懇談会」、翌29日、東京都において「秋田県・県内市町村と首都圏企業との懇談会」が秋田県企業誘致推進協議会主催で開催され、県内に進出している企業の代表等との交流を深めました。

観光文化スポーツ部

<観光課関係>

12月7日、森吉山阿仁スキー場の冬シーズンがスタートし、1月7日からは樹氷観賞期間が始まりました。今シーズンは入込客数も順調に推移しており、インバウンドに至ってはオーバーツーリズムが懸念されることから、秋田県と協働して対策に取り組んでおります。

1月2日、大太鼓の館において、綴子大太鼓叩き初めが開催されました。

北秋田市おもてなし宿泊支援事業については、宿泊事業者と連携し、12月1日宿泊分から宿泊者に対し「おもてなし宿泊支援事業地域限定クーポン」を配布し、市内への誘客促進と地域経済の活性化に繋がるよう努めております。なお、対象は3月5日宿泊分までとなります。

<文化スポーツ課関係>

文化振興事業については、12月1日、浜辺の歌音楽館において「クリスマスコンサート」を開催し、讃美歌やクリスマスソングなど18曲を披露しました。浜辺の歌音楽館少年少女合唱団や浜辺の歌キッズによるかわいらしい演出もあり、温かい雰囲気の中で歌声を届けました。

12月21及び22日、国立市において「国立市との文化交流事業」を行いました。旧国立駅舎と阿仁合駅舎を歌声で繋ぐ「三角屋根の絆コンサート」を旧国立駅舎内で開催したほか、国立市の音楽イベント「矢川プラス音楽の日クリスマスコンサート」へ特別出演をし、成田為三作品の合唱や本市のPRを行いました。両コンサートには国立音楽大学附属中学校・高等学校の合唱部にも友情出演いただき、一緒にイベントを盛り上げ、両市の文化面での交流が深まりました。

1月25日から2月2日まで、浜辺の歌音楽館において「特別展 若き日の成田為三を探る～浜辺の歌誕生からドイツ留学まで～」を開催し、成田為三直筆の楽譜の展示やドイツ留学の旅路を辿

りながら若き日の姿とエピソードを紹介しました。学芸員によるギャラリートークも行われ、来館者は熱心に聞き入っておりました。

2月2日、文化会館において「こども音劇 セロ弾きのゴーシュ」を開催しました。子ども向けテレビ番組で人気のタレントも出演し、お話に合わせた音楽と共に親子が一緒に歌って踊り、会場は賑やかに盛り上がりました。本事業はこども課との共催であり、授乳スペースやおむつ交換室を準備したほか、入退場を自由とし、乳幼児連れでも安心して参加できるイベントとなりました。

世界遺産事業については、12月1日、市民ふれあいプラザにおいて「伊勢堂岱遺跡ジュニアシンポジウム」を開催しました。小学生から高校生までのジュニアボランティアガイドが、今年度の活動報告や遺跡の未来について発表し、10年の活動を振り返りました。

1月25日、伊勢堂岱縄文館において、令和6年度第1回伊勢堂岱縄文館講座を開催し、原田昌幸氏による「縄文世界の土偶たち～伊勢堂岱遺跡を視野に入れて～」と題した講演が行われました。

スポーツ振興事業については、12月21日、合川体育館において「北秋田市ながなわとび大会」を行いました。小学生から一般まで7チームの参加のもと、会場には声援と跳躍者のかけ声が響き渡り、熱戦が繰り広げられました。

12月25日、市営薬師山スキー場においてスキー場開きが行われ、市やスキー関係者など約30人が出席し、シーズン中の安全を祈願しました。

2月1日、市営薬師山スキー場において「第16回北秋田市民スキー大会兼第68回北秋田学童スキー大会」を行いました。競技に参加した選手たちは、日頃鍛えたスキー技術を競い合ったほか、バイアスロンやバナナボート試乗などを体験し、雪国ならではのスポーツと遊びを楽しみました。

建設部

<建設課関係>

令和6年11月1日から令和6年12月31日までの道路関係工事等発注及び完成状況については、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表	
工事名又は業務名等	
排水維持工事（その他市道 綴子掛泥線）	
道路等維持事業 1件	
河川浚渫工事（準用河川 小摩当川）	河川浚渫工事（準用河川 雪田沢川）
河川浚渫工事（準用河川 蟹沢川）	河川浚渫工事（準用河川 曲川）

河川浚渫工事（準用河川 大清水川）	河川浚渫工事（準用河川 大沢川）
河川・浚渫等維持事業 6 件	
災害復旧事業測量設計業務委託 （1 級市道 荒瀬川線）	河川災害復旧工事 （普通河川 十二ノ沢川 左岸）①
河川災害復旧工事 （普通河川 十二ノ沢川 左岸）②	河川災害復旧工事（準用河川 摩当沢川）
河川災害復旧工事（普通河川 オサ沢川）	道路災害復旧工事（その他市道 小阿仁線）①
道路災害復旧工事（その他市道 小阿仁線）②	道路災害復旧工事（その他市道 根田沢線）
支障物撤去工事（1 級市道 銀山水無線）	局所がけ崩れ応急対策工事（阿仁水無地区）
公共土木施設災害復旧事業 10 件	

工事等完成一覧表	
工事名又は業務名等	
除雪ドーザ 14t 級（合川地区）	
除雪事業 1 件	
道路維持工事（2 級市道 大印ノロ川線）	道路維持工事（1 級市道 七日市～松沢線）
道路等維持事業 2 件	
道路改良工事（その他市道 八幡森線）	道路改良工事（2 級市道 幸屋線）
道路新設改良事業 2 件	
道路照明灯点検業務委託	舗装補修工事（1 級市道 石坂大淵線）
凍結防止剤散布車 3 t 級（鷹巣地区）	
防災・安全交付金事業 3 件	
橋梁架替工事委託（三両橋）	橋梁補修詳細設計業務委託（治五兵エ岱橋）
橋梁補修詳細設計業務委託 （五兵衛沢橋ほか 2 橋）	道路トンネル定期点検業務委託
橋梁補修工事（平田橋）	
道路メンテナンス事業 5 件	
河川維持工事（準用河川 田ノ沢川）	
河川維持事業 1 件	
災害復旧事業測量設計業務委託（その 1）	災害復旧事業測量設計業務委託（その 2）
災害復旧事業測量設計業務委託（その 3）	災害復旧事業測量設計業務委託（その 4）
災害復旧事業測量設計業務委託（その 5）	災害復旧事業測量設計業務委託（その 6）
道路災害復旧工事（2 級市道 美栄金沢線）	道路災害復旧工事（2 級市道 坊沢～前山線）
支障物撤去工事（1 級市道 銀山水無線）	

公共土木施設災害復旧事業 9件	
長野岱団地建設設計監理業務委託	長野岱団地建設工事監理業務委託
長野岱団地A棟建設工事	長野岱団地B棟建設工事
長野岱団地給排水管布設工事	長野岱団地外構工事
東裏簡2団地1棟4戸解体設計業務委託	東裏簡2団地1棟4戸解体工事
公営住宅整備事業 8件	

住宅リフォーム支援事業「北秋田市住まいる応援事業」については、令和6年11月1日から令和6年12月31日までに18件の申込みをいただいております。

<上下水道課関係>

令和6年11月1日から令和6年12月31日までの建設改良事業の発注及び完成状況については、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表	
工事名又は業務名等	
綴子地区配水管移設補償工事（県道矢坂糠沢線）	綴子地区配水管移設補償工事（東館工区）
水道事業 2件	
北部1号幹線整備工事（鷹巣処理区その1）	ます設置工事（鷹巣処理区その8）
下水道事業 2件	

工事等完成一覧表	
工事名又は業務名等	
阿仁地区監視システム整備工事实施設計業務委託	上舟木地区減圧弁更新工事
非常用自家発電設備更新工事	緑ヶ丘緊急連絡管整備工事
水道事業 4件	
ます設置工事（鷹巣処理区その2）	舗装復旧工事（鷹巣処理区その1）
米内沢浄化センター曝気装置更新工事	
下水道事業 3件	

令和7年4月1日から第二期業務が開始される北秋田市水道事業窓口業務委託については、11月18日、応募型プロポーザル事業者選考委員会を開催し、受託候補者を決定しました。

令和6年11月1日から令和6年12月31日までの水道新規加入申込は、29件となっております。

浄化槽設置整備事業については、14基の申請のうち13基が完成しており、残り1基についても年度内の完成を予定しております。

消防本部

<常備消防関係>

11 月から 12 月までの火災発生状況及び消防活動については、火災は建物火災が 2 件発生しております。焼損棟数は住家全焼が 1 棟、部分焼が 2 棟、ぼやが 1 棟、非住家部分焼が 2 棟、人的被害は死者が 1 人発生しております。

救急出場は 312 件で、急病が最も多く 215 件となっております。救急救命士が行った医療処置は、血管確保が 13 件、薬剤投与が 12 件、気管挿管が 1 件となっております。

救助出場は 10 件で、うち交通事故が最も多く 7 件で、救助人員は 2 人となっております。

火災予防対策については、11 月と 1 月に社会福祉協議会と合同で高齢者世帯を訪問し、火気や電気器具の使用状況、住宅用火災警報器の設置状況等を確認し、防火に関する指導を行っております。

12 月 19 日、第 48 回消防職員意見発表会秋田県大会の予選会を開催し、3 人の消防職員が救急活動に関することや日頃の業務に対する提言、取り組むべき課題等について発表しました。最優秀職員は秋田市において開催される県大会へ出場する予定です。

1 月 26 日、阿仁伝承館・異人館において、文化財防火デーに伴う火災想定訓練を実施しました。阿仁下新町町内会自主防災会にも参加いただき、地域の重要な文化財を火災や災害から守るため自主防災体制の確認と防災意識の高揚を図りました。

阿仁分署新築工事については、12 月末での進捗率が 59.5%となり、5 月末の完成に向けて順調に進んでおります。

<非常備消防関係>

消防出初式については、1 月 5 日、消防団員と消防車両による分列行進と式典を開催しました。行進には高校生消防クラブ 6 人、七日市保育園児 7 人が参加し、式を盛り上げました。また、文化会館では消防団員など約 340 人が参加し、今年一年の無火災・無災害・無事故を誓いました。

消防団車両については、1 月 24 日に消防ポンプ自動車が増車となり、第 6 分団（合川駅前）に配備（更新）しております。

教育委員会

<教育総務課関係>

12 月 10 日、鷹巣北部学校給食センターから鷹巣中学校へ提供した学校給食に約 5 ミリメートル

の針金状の異物が混入した事故が発生しました。この異物についての混入原因は判明しておりません。

12月26日から29日まで、「短期チャレンジ留学Ⅱ」を行い、県外から14人の児童生徒が参加し、郷土料理づくりや森吉山阿仁スキー場でのスキー体験のほか、かまくらづくりなどの雪遊び体験を通じて市内の児童との交流を深めました。参加者からは、「秋田でしか味わえない体験ばかりで楽しかった」、「スキーは初めてで少し怖かったが気持ちよかった」、「たくさんの友達ができた」などの感想が多く寄せられました。

<学校教育課関係>

12月11日、森吉コミュニティセンターにおいて、「特別支援教育 なかよし交流会」が開催され、児童生徒及び保護者72人が参加しました。交流会では、名刺交換や各校が企画したゲーム等で交流を深めました。

1月8日、北秋田市教育センター教務主任・研究主任・ICT推進部員合同研修会では、講師に文部科学省学校DX推進チームの山崎康孝氏を迎えて研修を行いました。

1月10日、北秋田市教育センター所員発表会、教育講演会が開催され、所員4組が実践発表を行いました。特別発表として、「私の主張 2024 全国大会」に出場した鷹巣中学校2年生、「科学の甲子園ジュニア全国大会」に出場した鷹巣中学校2年生2人が発表しました。教育講演会では、2人組パフォーマー「GABEZ」のMASA氏（本市出身）及びHITOSHI氏が「諦めない教育」と題して講演を行いました。

<生涯学習課関係>

11月30日、文化会館において「北秋田市読書感想文・感想画コンクール表彰式」を行いました。感想文には小学3年生以上から66作品、感想画には保育園児等から小学2年生まで339作品の応募があり、各部門の入賞者64人を表彰しました。

12月8日、市民ふれあいプラザにおいて「生涯学習フェスタ2024」を開催し、定期講座の受講生や自主サークル団体及び高鷹大学などがステージ発表を行ったほか、韓国語講師によるハングルストラップ作り等体験コーナーの開設や、鷹巣地区公民館及び高鷹大学の作品や民具の展示、秋田北鷹高校等による農産物等の販売が行われ、約450人の来場者で賑わいました。

1月9日、市民ふれあいプラザにおいて、北秋地区生涯学習奨励員協議会との共催により、「冬の笑楽校2025」を開催し、本市及び上小阿仁村の小学生30人が参加しました。秋田北鷹高校の生涯学習奨励員が司会を務めるなか、日本銀行秋田支店の職員から新しいお金の秘密を学んだり、秋田北鷹高校家庭クラブの生徒と一緒に給食を調理するなど、学校の授業とは違った学びを他校の児童と交流しながら体験しました。